

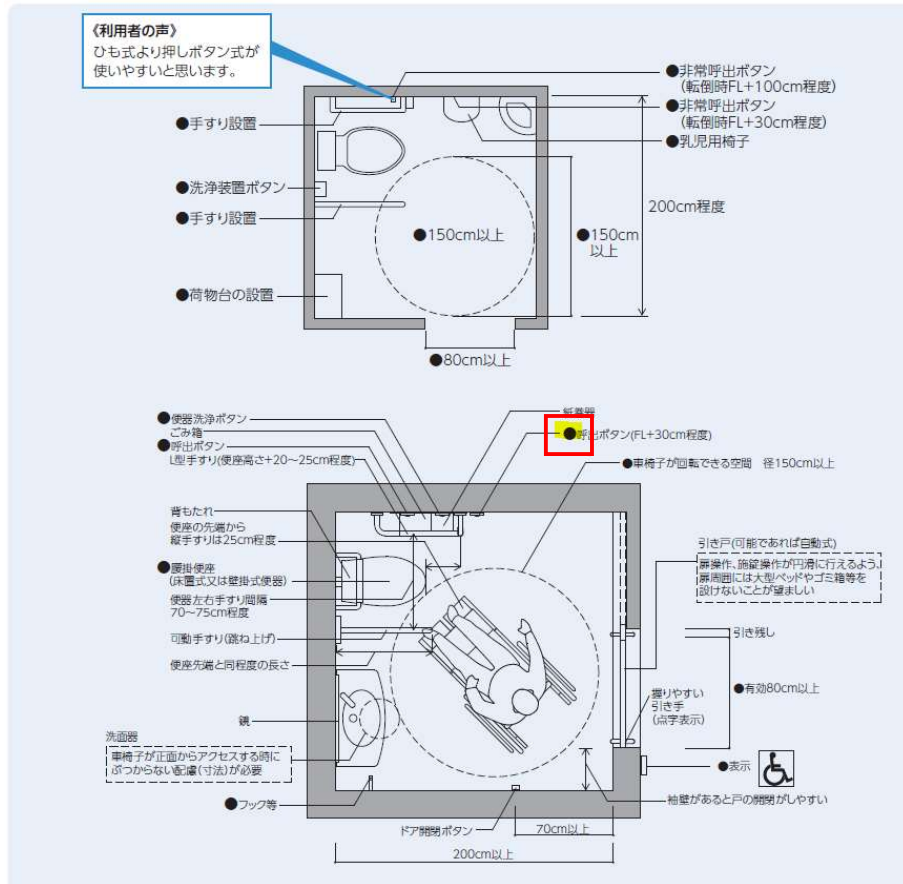
「福祉のまちづくり条例施設整備ガイドブック(令和6年6月)」
修正箇所

【P90】

修正前	修正後
「8 <u>マニュアル</u> の見方」	「8 <u>ガイドブック</u> の見方」
「この <u>マニュアル</u> では…」	「この <u>ガイドブック</u> では…」

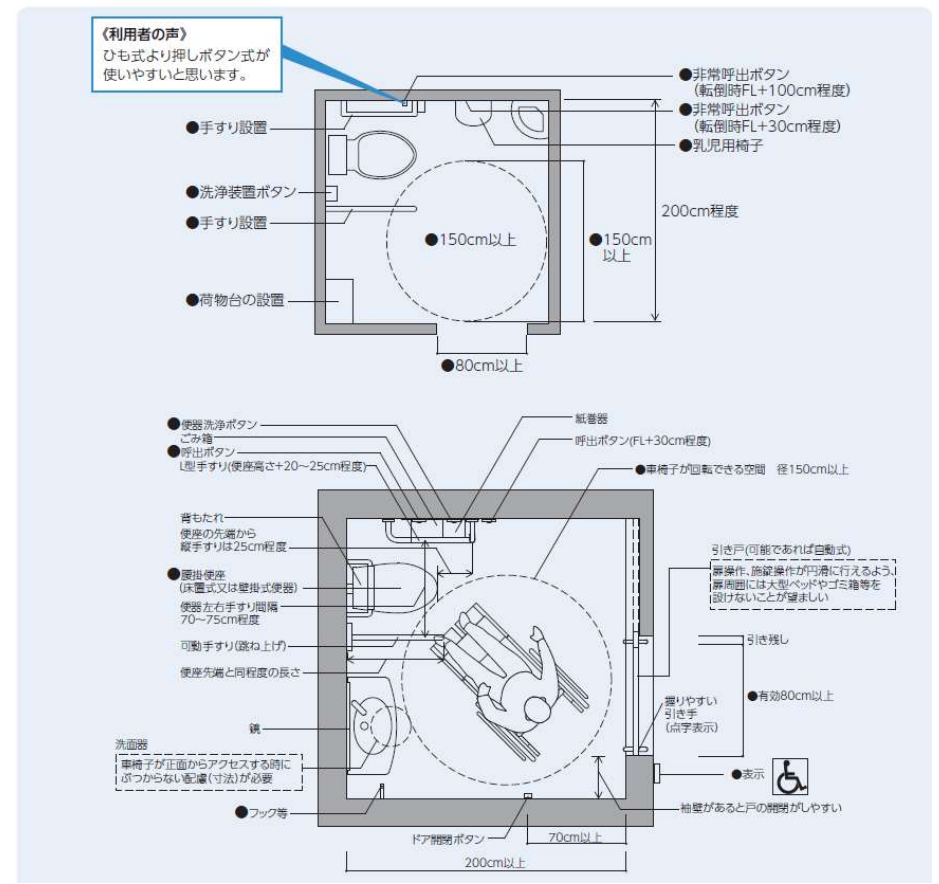
修正前

■便房の例1 (車椅子使用者が利用できる十分な空間の確保)



修正後

■便房の例1 (車椅子使用者が利用できる十分な空間の確保)



※床から 30 cm程度の位置に設ける呼出ボタンは、望ましい整備のため、「●」を削除

【P117】

修正前	修正後
<p>■床面積2,000㎡以上の建築物</p> <p>●便器洗浄ボタン ごみ箱 ●呼出ボタン L型手すり(便座高さ+20~25cm程度)</p> <p>紙巻器 ●●呼出ボタン(FL+30cm程度) ●フック等</p> <p>洗面器 車椅子が正面からアクセスする時にぶつからない配慮(寸法)が必要</p> <p>●車椅子が回転できる空間径180cm以上</p> <p>引き戸(可能であれば自動式) 扉操作、施錠操作が円滑に行えるよう、扉周囲には大型ベッドやゴミ箱等を設けないことが望ましい</p> <p>引き残し ●有効80cm以上</p> <p>●表示 </p> <p>握りやすい引き手(点字表示) 袖壁があると戸の開閉がしやすい</p> <p>背もたれ 便座の先端から 縦手すりは25cm程度</p> <p>●腰掛便座 (床置き又は壁掛式便器) 手すり間隔 70~75cm程度 可動手すり(跳ね上げ) 便座先端と同程度の長さ</p> <p>折り畳み大型ベッド</p> <p>ドア開閉ボタン 70cm以上 200cm以上(220cm程度)</p> <p>200cm以上(220cm程度)</p>	<p>■床面積2,000㎡以上の建築物</p> <p>●便器洗浄ボタン ごみ箱 ●呼出ボタン L型手すり(便座高さ+20~25cm程度)</p> <p>紙巻器 呼出ボタン(FL+30cm程度) ●フック等</p> <p>洗面器 車椅子が正面からアクセスする時にぶつからない配慮(寸法)が必要</p> <p>●車椅子が回転できる空間径180cm以上</p> <p>引き戸(可能であれば自動式) 扉操作、施錠操作が円滑に行えるよう、扉周囲には大型ベッドやゴミ箱等を設けないことが望ましい</p> <p>引き残し ●有効80cm以上</p> <p>●表示 </p> <p>握りやすい引き手(点字表示) 袖壁があると戸の開閉がしやすい</p> <p>背もたれ 便座の先端から 縦手すりは25cm程度</p> <p>●腰掛便座 (床置き又は壁掛式便器) 手すり間隔 70~75cm程度 可動手すり(跳ね上げ) 便座先端と同程度の長さ</p> <p>折り畳み大型ベッド</p> <p>ドア開閉ボタン 70cm以上 200cm以上(220cm程度)</p> <p>200cm以上(220cm程度)</p>
<p>※床から 30 cm程度の位置に設ける呼出ボタンは、望ましい整備のため、「●」を削除</p>	

【P133】

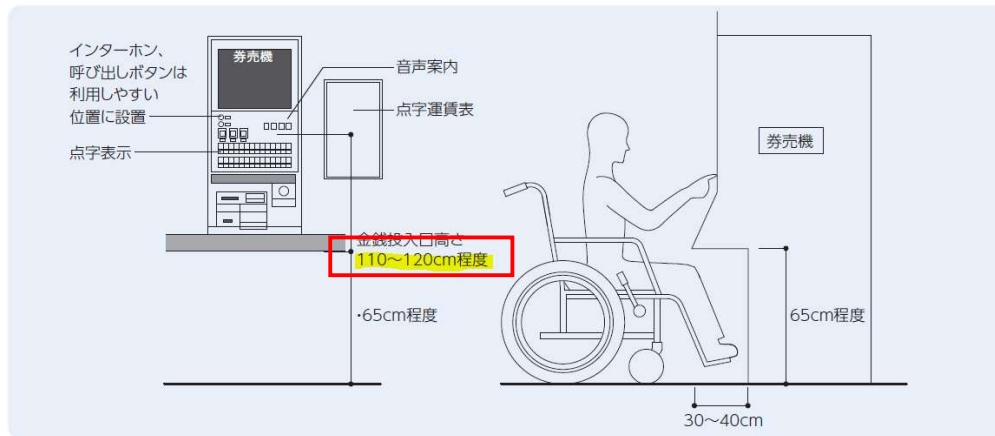
修正前	修正後
「ク <u>ファクス</u> …」	「ク <u>ファクシミリ</u> …」

【P149】

修正前

■券売機等の参考例

■券売機の設置例



修正後

■券売機等の参考例

■券売機の設置例

